

# 令和2年度大学院入学試験問題

(第2次募集)

教育実践高度化専攻

学習臨床・授業研究コース

## 注意事項

- 1 問題用紙と解答用紙とは別である。
- 2 解答は、解答用紙のマス目にそって記入すること。
- 3 解答用紙の1枚目の所定の欄に問題番号を記入すること。
- 4 解答用紙の1枚目、2枚目及び3枚目の所定の欄に受験番号を記入すること。
- 5 試験終了後は、解答用紙のみ回収する。問題用紙及び下書き用紙は持ち帰ること。

次の問題1から問題3の中から1問を選んで、1200字程度で論述しなさい。

### 問題1

学習指導要領（平成29年告示）において、「総合的な学習の時間」の目標を実現するにふさわしい探究課題として例示された「国際理解、情報、環境、福祉・健康などの現代的な諸課題に対応する横断的・総合的な課題」については、「持続可能な社会の実現に関わる課題であり、現代社会に生きる全ての人が、これらの課題を自分のこととして考え、よりよい解決に向けて行動することが望まれている」とされる。（『小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 総合的な学習の時間編』、『中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 総合的な学習の時間編』、平成30年）。

このことを踏まえて、あなたは「総合的な学習の時間」において、どのように学習活動を構想し展開しますか。対象とする学校種や学年、意義やねらい、具体的な学習活動内容を示しながら、あなたの考えを論述しなさい。

### 問題2

令和2年度から、小学校プログラミング教育が必修となります。小学校プログラミング教育の意義やねらい、具体的な学習活動内容を示しながら、あなたの考えを論述しなさい。

### 問題3

主体的な学びがみられる学習の過程では、子どもたちは知識や技能だけでなく、学び方についても学習することが重要だとする考え方があります。

あなたの経験から教科等の学習過程での具体例を挙げ、学び方を学習する姿を論述しなさい。なお、学校種は自由に設定してかまいません。